



愛知の「働き方改革」取組事例

愛知環状鉄道株式会社



所在地：愛知県豊田市
業種：鉄道業
社員数：男性 265名 女性 33名（R7.3月現在）

トップメッセージ・取組の目的

当社の最大の使命は、お客様に安全で安定した輸送を提供することです。

永続的にこの使命を果たしていくためには、社員の皆さんが安心して働くことができる環境を整えていき、一人ひとりが業務に精励してもらうことが大切です。

休日設定の柔軟化や休暇取得の促進、仕事と育児・介護の両立支援などの働き方・休み方改革を通じ、ワーク・ライフ・バランスの充実と生産性向上による人的資本の強化を目指しました。

取組の概要

○ 働き方改革を進めるための体制づくり

- 次世代育成支援対策推進法に基づく一般事業主行動計画で、ノー残業デーの実施や年次有給休暇取得率平均95%以上を維持することを定め、取り組むべき内容を明確化している。
- 育児休業や介護休業等の制度利用に関するハラスメント防止教育を行っており、制度利用者へのハラスメントは、労働者の権利を侵害するのみならず、ハラスメントを受けた社員の離職により職場環境を悪化されるものであると認識を示している。
- 社員の声を把握し、会社運営に活かしていくため、常勤役員と従業員代表が意見交換を行う場を設け、コミュニケーションを確保し風通しの良い組織の構築に取り組んでいる。

○ 所定外労働時間削減等に向けての取組

- 毎週水曜日をノー残業デーとし、前日に総務部からメール配信し、終業時刻で退社できるよう促している。
- 本社部門では、本人の希望により、始業時刻の時差出勤を導入しており、多客時の混雑の緩和、業務の分散化及び多様な働き方ができるよう取り組んでいる。

○ 業務の効率化について

- 社内システムの整備のほか、提案制度や各職場での業務研究により業務の効率化や省力化を推進している。一年間の業務研究成果について発表会を開催し、社内展開している。

